

JFPF 国際人口問題議員懇談会

The Japan Parliamentarians Federation for Population

NEWS LETTER

No.35 June 2015

● メッセ IPPF 事務局長を迎え JFPF 総会を開催

6月16日、国際人口問題議員懇談会（JFPF）は、来日中のテウオドロス・メッセ国際家族計画連盟（IPPF）事務局長を迎え、総会を開催しました。

冒頭、開会の挨拶に立った谷垣禎一 JFPF 会長は、本年9月に新しい開発アジェンダの採択という、人口と持続可能な開発分野においても歴史的な節目を迎えることから、JFPFとして、これを機にこれらの問題の解決に向けたモメンタムを作り出し、イニシアティブをとっていくとの方針を示しました。

続いて、メッセ事務局長は、IPPFに対する日本政府、国会議員、一般市民からの支援に対する感謝の意を改めて表明し、民間部門との協力を進める中、関西ペイントと包括的なパートナーシップ契約を締結し、具体的なプロジェクトが始動していることを紹介しました。さらに、「IPPFはポスト2015年開発目標にセクシュアル・リプロダクティブ・ヘルス/ライツ（SRHR）が組み込まれるよう働きかけを続けており、この問題に取り組まなければ、気候変動といった地球規模の問題に対しても解決策を見出すことはできない」と強調しました。



同行したリセ・ハヴェア IPPF 東・東南アジア・大洋州地域事務局事業部長からは、この地域の IPPF 加盟団体の具体的な活動について発表がありました。小池百合子 JFPF 副会長は、自然災害の影響を

受けやすい大洋州地域の情報通信技術（ICT）の活用について質問を行い、ハウェア事業部長は、サイクロンの警告などを携帯電話で行うといった取り組みがある一方、コストと持続性の問題があり、今後は民間企業との協力によりコスト削減を考える必要があると回答しました。



総会における決議事項として、平成 26 年度事業報告および平成 26 年度収支決算報告が承認されるとともに、武見敬三 JFPF 幹事長からは、ポスト 2015 年開発目標採択後の最初の G7 サミットが来年日本で開催されることから、ホスト国の国会議員として、人口と開発に関する重要課題を取り上げる国際国会議員会議を開催することが報告され、JFPF 活動に支援を行っている IPPF に対し、一層の連携強化を呼びかけました。

また、メレッセ事務局長は、福田康夫 JFPF 名誉会長、谷垣禎一 JFPF 会長、増子輝彦 JFPF 副会長、武見敬三 JFPF 幹事長・AFPPD 議長、阿部俊子農林水産副大臣・JFPF 副幹事長、島尻安伊子 JFPF 事務総長、川田龍平 JFPF 幹事、牧島かれん JFPF 女性問題副副会長を表敬訪問し、IPPF の取り組みについて意見交換を行いました。



ネパール大地震

ネパール人口・開発議員フォーラム（NFPPD）復興活動支援のお願い

口座名義：公益財団法人アジア人口・開発協会

口座：普通預金 8765206

振込先銀行：三井住友銀行 日比谷支店